

1. 件名：九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機・第6回の安全性向上評価届出について

2. 日時：令和6年2月20日（火） 10時30分～12時00分

3. 場所：原子力規制庁 9階A会議室（※1 TV会議システムによる出席）

4. 出席者：

原子力規制庁

安全性向上評価チーム

岩澤安全規制調整官、寺野管理官補佐、福原管理官補佐、佐藤主任安全審査官、
儘田主任技術研究調査官※1、川口技術研究調査官、伊東技術参与、宮嶋安全審査
官

九州電力株式会社

原子力発電本部 安全・品質保証部長 他18名※1

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※2 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果を不開示情報を除きそのまま掲載
しています。

発言者による確認はしていません。

6. その他

提出資料：

- ・資料1：川内原子力発電所2号機 第6回 安全性向上評価の概要について
- ・資料2：実用発電用原子炉の安全性向上評価届出に係る改善事項に対する取組み
状況について（川内2号機第6回安全性向上評価届出時点）

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	えっと皆様お疲れ様です。
0:00:05	今日は、安全性、
0:00:06	評価の面談、仙台の2号の第6回ということでまずは、九州電力
0:00:14	から、
0:00:15	概要の説明をお願い
0:01:18	はい。九州電力下白石 です。少し音声小さいように、
0:01:27	はい。まとめました。よろしくお願ひします。
0:09:14	はい。音声良好です。よろしくお願ひいたします。
0:13:26	効果でよろしいでしょうか。
0:13:29	稲富 でちょっと音声が、
0:13:33	ザッとはい。
0:13:35	細井ハッタに変わると助かります。よろしくお願ひします。
0:13:45	いかがでしょうか。よろしいでしょう。
0:13:48	今良くなりました、まざって音が聞こえますけど、今の大人大丈夫です。
0:13:53	はい。
0:13:57	赤字で、28 ページです。
0:14:04	こちらです。
0:14:16	それで中から、
0:14:17	2号機、
0:14:19	では、
0:14:29	宇波
0:14:29	では、
0:14:32	が、
0:14:36	29 ページ。
0:14:37	は、格納容器の、
0:14:41	これは1点。
0:15:01	で、
0:15:16	30 ページですけど、こちらが、
0:15:34	では、
0:15:34	はい。
0:15:42	31 ページ。
0:15:53	ページ。
0:16:02	と、つまり、
0:16:06	お互いに、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:17	では、下の
0:16:29	は、
0:16:37	33 ページ。
0:16:57	は、
0:18:24	え。
0:19:01	体制は、
0:19:43	で、
0:21:51	今まで、
0:22:19	ウダは、
0:23:13	はい。
0:23:17	値上げ。
0:23:20	資料。
0:23:24	いただいたと。
0:23:37	はい。
0:23:38	規制庁の原です。
0:23:40	承知しました。
0:23:41	えっとですね私の方から何点か質問が。
0:23:44	何点かとか結構たくさんあるので、
0:23:58	すみません規制庁の伊藤です。
0:24:00	質問をちょっと四つあってですねちょっと仙台 1 号に出てなかったもので ちょっとダブるかも。
0:24:08	まず 6 ページ目、6 ページ。
0:24:12	一番上の行のですね、1 アノ。
0:24:15	キタノアカイシすることで、
0:24:18	RTTの事故
0:24:21	から全部オオキ谷。
0:24:27	が下がって、
0:24:29	ニワスミエ。
0:24:34	うん。
0:24:38	2 点目同じ 6 ページ目の一番下の部分で、
0:24:42	ヒューマンエラーの防止さんもですね、8 階をできるようにしたというよう なんですけど。
0:24:47	防止等、この(エ)の
0:24:50	禁止、どう関係するかちょっとそこがわかるわけです。
0:24:55	それが 2 点目。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:59	3点。
0:25:04	ページ、20ページ目の部分なんですけど、
0:25:09	一番上の部分提示のCDFが書いてますけど、これは先ほど
0:25:14	モデル文献の時間を短く活用効果がですね、ここに全部出てこないんですけどそれは、
0:25:20	この影響しない程度のやつが3000。
0:25:24	4点目はですね、このTCMというから二つ目の部分の50の更新でCDFが、
0:25:32	提言したいと。
0:25:34	そうですね。
0:25:36	一番上の部分で、急行町立の更新したことによってこのCMが増加したという
0:25:41	ちょっと、
0:25:42	イシイと地震では、
0:25:45	対象が違ったのかっていうやつがちょっとわからなくて、
0:25:47	を説明する、一応4点。
0:28:17	次いってもらおう。
0:28:20	わからないということで、
0:28:35	ありがとうございます
0:28:39	九州電力になったんです。
0:28:40	フェールのRCPの贈呈
0:28:45	は、こちらはです。
0:28:47	RCPのシールの点検、
0:28:50	運転で使ってた。
0:28:52	従来であれば、
0:29:04	の、
0:29:08	意見をしておくことで、
0:29:18	取り出し、取り外した。
0:29:22	まして、
0:29:23	再度、イデ、
0:29:24	同じ本
0:29:34	縛られる。
0:30:05	資料。
0:30:18	はい。
0:30:28	以上です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:30:29	一つ目のですね、RCCの方と、これ
0:30:34	藤線 2 号だけになって、他の限界とかそういう時も対応して、
0:30:45	ありがとうございました。以上です。
0:31:48	本店の方、いいです。
0:31:55	ちょっともう少し大きい声でいいです。
0:32:04	イシイ電力のウエハラって、
0:32:06	明らかにその保安規定の方に、定期的に、
0:32:10	航空機落下確率を実施する旨記載しておりますそちらに基づく確認活動でもあります。
0:32:16	以上です。
0:34:14	の、
0:34:16	だって、
0:34:43	すいません九州電力本田です。音声聞こえておりますでしょうか。はい。大丈夫です。
0:34:48	ありがとうございますすいませんこちらの資料の方 2023 年 10 月 23 日の玄海 4 号機の第 4 回のヒアリング時で、
0:34:56	ちょっとご説明をさせていただいたんですけどもちょっとかいつまんでまた再度
0:35:00	きいについてご説明させていただきたいと思います。
0:35:04	まず当社の、もともとファン規定につきまして当社のas-is管理されている資料がマスキング箇所を特定していない非公開版の刊本と比較表。
0:35:14	あと必要な箇所にマスキングを実施した。
0:35:18	公開版の刊本と比較ようこちらのほうはas-is管理していたところだったんですけども、
0:35:23	安全性向上評価の、
0:35:25	方で、1.4 章の不安のための管理体制及び管理事項の
0:35:30	関連のところ、ところでちょっと保安規定の内容から作成をしてるんですけども、江藤、あとはちょっと添付資料として保安規定の公開版をこちらの方に添付をするような形で、
0:35:44	従前は章立てを行ってたんですけども、
0:35:47	安全性向上評価の届け出の方が、評価結果のきよ公表が義務づけられていることから、マスキングをしない運用となっておりますし、
0:35:57	そのため、当社でas-is管理されてる、マスキングを実施したコーパスなんていうのをちょっとそのまま添付ができないので、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:06	マスキング箇所を
0:36:10	プラプラッ方と、非公開資料になる参考資料の方に飛ばすような、
0:36:15	編集作業を実施しております、
0:36:18	この結果ちょっと当社でアビル管理、きちんとしている伴規制と、
0:36:23	あと安全性向上評価に添付している保安規定っていうのが、
0:36:27	ちょっと別の図書になっていたっていうところがあって、
0:36:31	こちらの方を皆、こういった運用そのため見直しまして、
0:36:38	うちで、トップで、
0:36:41	安全管理してる、購買坂野。
0:36:46	イマセ非公開版の
0:36:50	保安規定を参考資料の方に、
0:36:53	添付するような形ですそうしますとそのまま、当社で管理してるアズイズ管理されてる図書がそのまま使えますので、そういった形でちょっと章立てを見直しを行いまして、
0:37:04	またちょっと交付ユフ添付資料 2 から、参考資料に落とすことでちょっと非公開資料の方に、保安規定が添付されるような形になりますので、
0:37:15	このため 1.4 章の、
0:37:17	不安のための、
0:37:19	管理体制及び管理事項につきましてはもともと保安規定の、
0:37:23	概要等を記載してるところになるんですけども、従前は
0:37:29	もうすべて、詳細情報は、添付の保安規定に飛ばすような形の記載にしておりますとータルのページ数としては 5 ページ程度になってたんですけども、
0:37:38	今後公開されている添付資料から、保安規定が削除されましたので、
0:37:43	こちらの 1.4 章のところは、本規程の概要の記載の充実化を図ってどういった内容が書かれているのかっていうことが、一般の方にもあるようにというところで、
0:37:54	記載を充実させて大体今、53 ページ程度の
0:37:59	資料になっているというところで、
0:38:02	町の見直しを行ったというふうなキーでございます。以上です。
0:38:09	はい、原子力規制庁。
0:38:12	等のための確認ですけども、
0:38:15	これまでは、
0:38:17	安定の、
0:38:19	公開版を、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:22	今後、今回、
0:38:24	ある部分を、
0:38:26	サンポし、
0:38:30	すいません金がないものを3、
0:38:33	非公開版の方の資料を参考資料として、非公開。
0:38:38	の数に添付してるような形になります。
0:38:42	それで、
0:38:43	失礼しました承知します。
0:38:50	で、
0:39:01	ない。
0:39:06	表があって、
0:39:12	ここの
0:39:23	ページの、
0:39:28	主電力、
0:39:37	外部電源
0:39:50	可能性があるので、設計としては、
0:39:56	田井for
0:39:59	開放する。
0:40:13	あ、
0:40:19	パターン。
0:40:25	は、
0:40:29	あれば、
0:40:37	の、
0:41:09	はい。
0:41:12	原ですけれども。
0:41:15	2点確認です。まず1点目、この非常用母線周波数、弊社
0:41:21	はもうすでにこれで遮断器が開放するロジックになっているという、
0:41:31	仙波委員。
0:41:35	はい。もう1点なんで、
0:41:37	もう、
0:41:39	初めの方におっしゃった、外電が喪失したと。
0:41:43	次が株価になりますよ。
0:41:48	財源喪失で、
0:42:15	規制庁からですけれども負荷試験中ということは、ごめん、全然明るくないんですけれども、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:21	こういう状況です。
0:42:23	田尾内で動かしてる。
0:42:26	いうこと。
0:42:27	すみません、本店から気中で、ちょっと補足しますと、
0:42:32	家オカ試験中に、常用母線とDGが繋がっている状態で、
0:42:38	外部電源が喪失したところ、後に、母線の周波数が、底に、当然外部電源が喪失します。
0:42:48	周波数が下がったときに、
0:42:50	それを
0:42:52	ちょっとあげようと、Bが自動で頑張って、頑張るということで各課に
0:42:59	なるようなことになったら、DGがちょっと故障という、DGの保護の観点で、その前に常用補填の周波数が下がったときに、
0:43:12	江藤DGの財産保護のために、オリックス取り組んでるというのが、当社仙台の設計となって、
0:43:20	他社さんの設計は
0:43:23	外部電源が喪失して同様補正の周波数が下がったことを受けて、原子炉がトリップして発電機がトリップして、最終的にはDGがトリップするという、
0:43:34	インターロックになってるんですけど、そういった場合については通常運転中原子炉トリップ側を信号から衛藤DC保護で飛ばすけれども、
0:43:46	館さんのプラントで
0:43:49	定検中は原子炉トリップ信号が走らないので、DGの財産保護のロジックが計らないという、設計の差異があるというものがございます。仙台については
0:44:01	主周波数で、衛藤DGがトリップするという財産保護はさせていきますという、
0:44:09	原子力規制庁ナカハラで、
0:44:11	よくわかりましたありがとうございます。
0:44:16	15 ページになります。
0:44:20	iPad、
0:44:21	また 15 ページの、
0:44:25	3、
0:44:25	これも先ほど、
0:44:27	ご説明いただいたんですけども、
0:44:30	えっとですね、タービン動補助給水ポンプ、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:44:32	替えの期待される効果という、
0:44:35	上のポツの方の長期的な鉄
0:44:38	の信頼性が向上する、ある。
0:44:42	具体的に言うと、何かメンテナンスしやすいですよとってます。
0:44:50	中電力。
0:44:57	じゃあ、
0:45:12	アマヤ
0:45:19	メーカーが撤退するので、
0:45:25	はい、承知しました。
0:45:28	続いてですね、16 ページ目。
0:45:33	ごめんなさい。20 ページ。
0:45:40	20 ページ目以降に、
0:45:42	PRAの地震のところで、色が変わってる赤になって、
0:45:47	ちょっと私、
0:45:47	誤解してたんですけども、
0:45:52	いうのは、
0:45:54	地方との差異、
0:45:58	PRAを、
0:45:59	0 歳、
0:46:00	話しても、
0:46:26	規制庁フクハラです。理解します。
0:46:29	あと、再度の確認ですけども先ほどアノテラノが言った、伊方 3 号プロジェクトっていう、
0:46:37	来てるのははっきり地震のチャックの話だと思てそうではなくって、HRAとか機器故障率の更新
0:46:44	を、
0:46:45	してる、これは間違いない。
0:47:09	えっとですね、続きまして、ストレステストとPRAの関係。
0:47:15	について。
0:47:17	ください。
0:47:32	5 ページをご覧ください。
0:47:35	55 ページの下の区分の 1 から 6 まであって、
0:47:40	例えば、区分、
0:47:42	6、
0:47:43	右の方の、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:44	1.2 から 1.410 でもCDFがマイナス 7 乗オダ。
0:47:55	PRAでは、10 のマイナス 7 乗ですよ。
0:47:58	まあまあほぼ壊れる。
0:48:00	よね。
0:48:11	PRA。
0:48:12	七条
0:48:17	九州電力。
0:48:19	まず、PRA側の数値
0:48:25	生活、
0:48:30	で、
0:48:32	イワマか、かけられた。
0:48:39	ストレステストにつきましては評価手法、
0:48:48	は、
0:48:57	ええ。
0:48:58	ええ。
0:49:09	だろう。
0:49:13	こういうステップにつきましては、
0:49:16	これ、
0:49:18	はい。
0:49:20	藤。
0:49:32	はい。
0:49:33	なると、決定論。
0:49:35	壊れる。
0:49:56	規制庁福原です。
0:49:59	これは
0:50:00	PRAはこうですよ。
0:50:02	ストレステストはこういう手法ですよと。
0:50:06	PRAの方は大体理解が予想、理解はできて、
0:50:12	プレテストの方は絶対、
0:50:14	壊れるよ、
0:50:16	ごめんなさい、絶対地震が発生しますよっていう。
0:50:19	そのあとは道標。
0:50:24	方の評価の方法を、
0:50:36	で、評価上はです。
0:50:40	で、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:41	をどんどん上げていって、
0:50:44	ホデ、
0:50:47	プラントの
0:50:59	は、
0:51:01	地域として、
0:51:09	思われる。
0:51:25	はい。
0:51:35	これでいうと、
0:51:37	例えば、
0:51:55	その他に、
0:51:58	はい。
0:52:11	中で、
0:52:12	一番弱いやつが、
0:52:42	どれか。
0:52:56	原子力規制と、
0:52:57	はい。
0:52:58	イメージは、
0:53:05	でも、
0:53:05	ちょっと正直に落ちないところがある。まだある。
0:53:12	非常に落ちてて、
0:53:19	本件についてはまた後日、連絡をさせていただく。
0:53:24	すいません。
0:53:38	ページの、
0:53:40	ようは、
0:53:42	過圧破損のところ、
0:53:46	これは
0:53:59	はい。小路。
0:54:22	だい。
0:54:23	外部火災、
0:54:26	イメージができなかったの、これ、どういう状況か。
0:54:31	14 ページの一番下の、
0:54:37	ちょっと
0:54:43	はい。そうしますか、絵を入れさせていただきます。
0:54:56	移りました。
0:54:59	よろしくお願

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発音者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:55:15	はい。
0:55:35	でタテヤノ。
0:55:53	アベ。
0:56:16	原子力規制庁からですね理解しました。
0:56:23	つきまして、
0:56:30	あたりでちょっと何点かある。
0:56:40	フェーズのところろう何。
0:56:44	簡単に、
0:56:46	内容概要、背景、
0:56:49	見ていただきたい。
0:56:51	ものが、
0:56:53	この
0:56:54	辺、
0:56:57	概要を簡単に
0:57:01	電力、
0:57:21	から、
0:58:02	はい。
0:58:45	はい、原子力
0:58:47	今、
0:58:49	下二つ、どっか弊社の更新は、今やっているとところこれからやる。
0:59:03	成長からその一つ下の安全
0:59:06	は、
0:59:08	もうやる予定。
0:59:26	すいません九州電力の大河内です。こちらでは安全系C系スワンと位置付けしますっていう二つの場を大まかに分けてあるんですけども、この二つの盤を一つの経験で、すべて取りかえるわけじゃなくて段階的に、
0:59:40	複数回の提携に分けて実施するようにしておりますので、
0:59:44	26回経験ではすでに一部の工事を実施してましてイワタニコウノて形でも引き続き作業を進めるっていうふうな計画をしております。以上です。
0:59:54	ハダです理解します。
0:59:59	細かいところ何点か先に、
1:00:01	させてください。
1:00:03	今回ストレステストのところで、
1:00:06	火山灰のところを、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:08	記載いただいていると思う。
1:00:11	もう、
1:00:18	5 ページ。
1:00:19	35 ページ火山灰の、
1:00:22	これごめんなさい、本文もまだ私見れてないんですが、
1:00:25	火山灰が降ってきたと。
1:00:28	次のフィルターを交換しますよとかってそういう話は、今回されて、
1:00:34	はい。九州電力から下白石 です。その他自然現象に関して第 3 回届 け出において、火山灰に対する
1:00:44	火山灰シミュレーション用いた評価を実施してございます。
1:00:47	今回、第 6、
1:00:50	田井はですね、第 3 回から比較しまして、
1:00:56	評価の前提となる新たな知見がないことというのを確認して、影響がな いと判断しておりますので、今回のそのツツミ現象に対する安全裕度評 価の中では記載してございません。以上です。
1:01:09	はい、原です。了解。
1:01:11	あと、
1:01:12	部分ですが、47 ページ
1:01:18	ページの表の下の方の赤いところなんで、
1:01:23	これ先ほど、
1:01:25	説明があつて、見逃したんですが、一応 6 階で、
1:01:30	このコメント。
1:01:32	コメントの理解がなかなか、
1:01:34	なくて、
1:01:42	47 ページの、
1:01:44	キタノ、
1:01:45	赤字です。
1:01:49	はい。九州局から下白石 です。この赤字のコメントはですね
1:01:55	現在 2 号第 6 回なので今回の安全性向上評価、
1:01:59	に対しての外部の先生からのコメントとなります。以上です。
1:02:09	はい。規制庁、原ですけれども。
1:03:50	はい、規制庁、原です
1:03:53	41 ページ。
1:03:55	そんで恐縮ですが、
1:03:57	また 41 ページのストレステストの、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:05	中の表の②番。
1:04:10	蒸気逃し弁による熱放射
1:04:15	が良い。
1:04:16	わからなかった。
1:04:21	どう。
1:04:22	どう。
1:04:24	開けられないような、
1:04:26	ある。
1:04:32	電力稲富 です。
1:04:51	分けて、
1:05:03	排水の
1:05:19	が、
1:05:24	はい。規制庁の河原です。理解し、
1:05:27	の方からは、
1:05:29	4243 ページ。
1:05:38	2 ページの方なんで、
1:05:43	仙台市コウと仙台。
1:05:48	具体的、
1:05:50	力、
1:05:54	仙台 1 号は 1.10G センナ
1:06:12	具体的
1:06:14	なぜこの差がで、
1:06:24	4、
1:06:32	では、同じく日蒸気安全弁が
1:07:05	はい。
1:07:10	3 ページ。
1:07:15	矢羽根。
1:07:19	他号機がさ
1:07:29	前のページの、
1:07:42	で、
1:07:55	穴空いて差がある場合、
1:07:58	どう影響が出る。
1:08:02	予定が、
1:08:04	はい。
1:08:05	福井。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:08:06	安保。
1:08:06	が先に、
1:08:14	高いほうの、
1:08:21	は、
1:08:37	はない。
1:08:48	規制庁からすみません、誤解してました。もう、要はこちら側ももう損傷しているので、
1:08:55	駄目
1:08:56	わかります
1:08:59	はい。
1:09:02	43 ページの一番下の矢羽根なんで、
1:09:05	でも、
1:09:07	他号機から、
1:09:09	カッチとか、
1:09:11	やろうから入って田子からの
1:09:18	やろう。
1:09:20	何名。
1:09:21	あるのか。
1:09:49	はい。
1:09:54	ですね、ごめんなさい、最後になるんですけども、
1:09:57	この
1:09:59	オオキ間の相互影響というのは新規制の、
1:10:06	っていうのはどうなって、
1:10:19	相互作用。
1:10:37	どんなCTO。
1:10:39	どれぐらいの
1:10:58	油と、
1:11:07	今回改めてこうやったのは、もう少し、
1:11:29	院長
1:11:32	はい。
1:11:33	だけれども、私からは以上になります。ありがとうございます。
1:11:38	すいません九州電力から下白石 です。1点訂正をさせてください。47 ページの先生方、外部の先生方からいただいたご意見に関してなんですけれども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:48	先ほど仙台 2 号第 6 回と申しましたけれども正式、正確には仙台市 56 回の間違いでした。定期接種に訂正いたしますので、よろしく願いいたします。
1:12:01	はい、規制庁パレス承知します。
1:12:08	規制庁の方から、
1:12:14	規制庁の儘田ですけどちょっと私の方からもちよっと 2、3 点確認させていただいてもよろしいでしょうか。はい。お願いします。
1:12:22	はい。資料のちょっと 20 ページのところで、お聞きしたいんですが、
1:12:29	この表の中に第 1 回評価フローの変更というところで、評価上限加速度地震っていうのがあるんですがこれが第 1 回目の 1.2 だったのはトーカーと 1.4G と。
1:12:40	引き上げられてるんですけど、これの理由って、何であるか教えていただけます。
1:13:07	これは規制庁からの、そういう年指摘で上げたっていう、そういうことです。
1:13:37	はい。ちょっとこれ私はあまり記憶がちょっとよくわからないねと。
1:13:41	はっきり覚えてないんですけど、これあれですね、フラジリティー
1:13:44	に、この
1:13:50	ここまでは
1:14:32	規制庁フクハラですけど儘田さん、聞こえてますか。
1:14:53	今、
1:14:56	今復帰しましたすみません、回答のところは全部わからなくてはい。
1:15:17	はい。
1:15:18	了解します。
1:15:20	それからちょっと先ほど、別の方の質問であつたかと思うんですけど今回その第 1 回と、第 6 回の時で、
1:15:29	地震ハザード評価に
1:15:32	何か更新されてないというふうなお話でしたが、例えば今回その新知見ところで P10 ページに地震本部の日向灘の長期評価とかが、
1:15:44	少し変わってると思うんですけど、
1:15:46	このことは今回、例えば地震ハザード評価をするときに、そういう知見というのは取り入れられてない。
1:16:03	他の方、ホッカン、
1:16:05	いらっしゃいます。
1:16:08	九州電力の盛でございます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:16:10	地震ハザードへの地震本部の知見の取り込みということでござい。という質問と認識しました。
1:16:16	地震動の方のとかテーション地震ハザード評価では、サイトに影響があります内陸地殻内地震、活断層による地震を対象としておりまして、
1:16:26	地震本部の知見の方は、海溝型地震のですね、地震活動等の評価になっておりますので、反映する知見はございません。以上です。
1:16:37	若菜さん、何かハザード、
1:16:47	5以上、
1:16:53	ご理解としてはそのようなご理解で、間違いございません。千田サイトからはもうプレート間地震ですとか静本だプレート内地震というのはかなり距離が遠くなりますので、
1:17:04	揺れの影響がちっちゃい、頻度は高いものの相対的に影響がちっちゃいってことでハザード上は考慮しておりません。
1:17:12	はい、わかりました。
1:17:14	それから、今のことで、多分その下について地震、平均発生頻度
1:17:21	先ほど衛藤誰か質問あったんでちょっと聞こえなくて、もう一度確認なんですけど、
1:17:26	今回これ更新されてるっていうのは、法人さん手続き
1:17:31	の方で、
1:17:33	地震、
1:17:36	CDFとかCFFが、これ、前回に比べて今回の減ってるんですが、これ、今回とその評価の上限加速度をふやしたり、
1:17:46	とかこれ関係ない地震発生頻度に対しても、そのCDFとかCFFは低減してるって書いてあるんですけど、
1:17:52	この理由ってのはこれ、別にハザードの方が変わったわけではなくって、その機器とか何かそっちの方で変わったっていうような、何かそういうに聞こえたんですがこういうことですかね。
1:18:29	これは地震の発生確率は違うんですよ。
1:18:34	実施時、地震発生、平均発生
1:18:38	炉へと。
1:18:40	これを形
1:19:16	は、
1:19:23	これはハザード自体が下がってるっていう認識ですかねなんかハザードは差し替えと第1回と第6回では変わってないような話をされたと思うんですが、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:19:32	そうではない。
1:19:35	HUG自体が下がってるんで、
1:19:38	そのような要因ってのは、あれですかここ、そのハザード評価なんか高度化したっていう、ありますけど、それ以前の話ですかね。
1:19:55	はい、給食のモリです。
1:19:58	地震ハザードの精緻化といいますか
1:20:01	高度化につきましては、第4回の届け出で、
1:20:06	確定のですね、ベースで表、ゼクスリートこう評価していたものを、現実的な設定を、
1:20:14	少し加えたり、あと
1:20:16	断層モデルを取り入れて、
1:20:20	はい、わかりました。はい、麻生です。
1:20:23	はい。
1:20:25	それから後ちょっと細かいんですが、37ページのところに、
1:20:31	これ自然現象と落雷についての、
1:20:35	評価についてあるんですが、
1:20:38	これの年超過確率を求める時ちょっと私もあまり詳しくなくて、わかってたら教えていただきたいんですが。
1:20:44	この累積頻度分布からくらのところですね。
1:20:48	2010、2010年7月からの結果をもとに累積の分から年超過利用のマイナス6乗の値を設定した場合ですけど、
1:20:56	これやるときっていうのは、
1:20:58	ここの例えば、
1:21:00	土肥川内のサイトのところであるところの、横軸に例えばこれ落雷した場合の電流値をとって縦軸に頻度を、
1:21:11	作って、そういう頻度ポンプの数って、
1:21:15	言いましょう。
1:21:17	電流値がどのぐらいなのかっていう、そういうことや
1:21:30	稲富 ですけど、
1:21:32	イメージとしては5日。
1:21:35	で、そのときに、そうすると、これですね、
1:21:40	ここで最終的に求めたいのは年超過確率、
1:21:44	総ステップ、
1:21:48	そういう

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:21:49	十年間のデータ、2012年から2020年ですから、十年間の観測したら要するに100万年に1回起こる観測値の予測をしてるっていう。
1:22:00	ハザードの地震はないとか、
1:22:03	ピポそういうナカナ
1:22:07	そう。保有データ使う時っていうのはむしろ
1:22:10	鹿児島県全体というかですね、それよりももう少しアノ廣井例えば、実際にはその落ちたとき、落第したときにどのくらい全部ツナカワ使ってグループを作るのであるのであれば、
1:22:22	むしろ、全国平均とか世界平均みたいなものでこっちにどのくらい流れるかっていうそういうものを作った方が次、下手すると、私としては増えてですね。
1:22:32	いいのかなというふうに思うんですが、そういうような考え方っていうのはない。
1:22:39	電力稲富 です。おっしゃる通り、データ数が増えると。
1:22:42	精度は高くなって、
1:22:46	それをどこまでバランスをとりながら、はい。
1:22:51	定めるかっていうのは、
1:22:54	課題ではある。
1:22:57	よく
1:22:59	の確立、
1:23:04	震源距離、例えば10キロ。時どのくらいの分布になるかってのは、確かに一つの観測点でやるとそういうデータってなかなか取れないので、全世界のデータを対象にしてとそういう、
1:23:15	頻度ブックを作るみたいなことはやられるんですけど、落雷なんかの場合には、もっと地域性がやっぱりあるので、そういうデータを作って、
1:23:25	頻度ブックを作るのは難しいっていう理解でよろしいですか。
1:23:32	範囲があって、
1:23:33	はい、わかりました。
1:23:35	はい。ありがとう。私の方からは以上です。ありがとうございますか。
1:23:39	はい。
1:23:41	次長の方から
1:24:31	は、
1:24:40	九州電力から下白石 です。こちらは、
1:24:45	いただいたご意見なんですけれども、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:24:48	先生の名前申し上げますと藤本先生井口先生、瀬口先生から、こういったご意見をいただいております。
1:24:56	以上です。
1:25:40	やはり
1:27:08	これ、
1:28:14	工事そのもの
1:32:55	はい。
1:33:07	今、
1:34:49	規制庁フクハラですけども、
1:34:55	アリマワダ
1:34:56	社さんを通して、
1:34:59	質問、確認をする。
1:35:01	はい。
1:35:02	どうしても、
1:35:03	アリマ
1:35:04	全体を通して、
1:35:09	ウェブで繋がってる方、
1:35:13	ババ、
1:35:16	はい。特に大丈夫です。
1:35:19	はい。九州電力本店側も特にございません。
1:35:24	はい。
1:35:26	喜多。
1:35:27	時間をオーバーしたんですけども、以上をもちまして線、第2号の第6回安全性向上評価に係る面談をし、
1:35:38	ありがとうございました。ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。